



平成20年5月2日

各 位

会 社 名 株式会社セブテーニ・ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 野村 宗 芳  
 ( JASDAQ コード番号 4 2 9 3 )  
 問合せ先 取締役 清 水 一 身  
 ( TEL . 03 5363 7340 )

## 平成20年9月期 中間連結業績予想の修正及び 中間個別業績における特別損失の計上と前年同期実績との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月9日の決算発表時に公表いたしました平成20年9月期の中間連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、当社は平成18年10月1日付の持株会社体制への移行に伴い個別業績予想の開示を行っておりませんが、平成20年9月期の中間個別業績は、特別損失の計上等により前年同期実績と比較して差異が発生する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成20年9月期中間連結業績予想数値の修正 (平成19年10月1日～平成20年3月31日) (金額単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	14,500	500	500	280
今 回 修 正 予 想 ( B )	14,757	568	497	430
増 減 額 ( B - A )	257	68	3	150
増 減 率 ( % )	1.8	13.7	0.5	53.6
(ご参考) 前年同期実績 (平成19年9月期中間)	12,622	407	465	253

#### 2. 平成20年9月期中間個別業績における差異の内容

(金額単位：百万円)

	営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
平成19年9月期中間実績 ( A )	428	97	145	108
平成20年9月期中間見込 ( B )	628	262	192	99
増減額 ( B - A )	200	164	46	208
増減率 ( % )	46.9	168.4	31.8	-

### 3. 中間連結業績予想修正の理由

主力のネット広告事業が堅調に推移したため、売上高及び営業利益につきましては当初予想を若干上回る見通しとなりました。経常利益については、当中間期末における急速な円高により金融商品の時価評価に伴う有価証券評価損が営業外費用として発生することが影響し、ほぼ予想通りとなる見込みです。

一方、中間純利益については、保有する業務・資本提携先等の株式に係る投資有価証券評価損といった特別損失の影響はあるものの、連結子会社であるアクセルマーク㈱の東証マザーズへの株式上場に伴う子会社株式売却益及び持分変動益等が特別利益として発生することが見込まれるため、当初予想を大きく上回る見通しとなりました。

なお、平成20年9月期通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

### 4. 中間個別業績における特別損失の内容

一部の子会社株式の評価損111百万円を特別損失として計上する予定です。

### 5. 中間個別業績における差異発生理由

当社の主要な子会社の業績が好調に推移していることから、当社の主な収入源である子会社からの配当と経営指導料が増加し、営業収益、営業利益及び経常利益につきましては前年同期実績を大きく上回る見込みとなりました。

しかしながら、連結同様に業務・資本提携先等の株式に係る投資有価証券評価損が発生することに加え、個別決算特有の要因として、一部子会社株式の評価損も特別損失として見込まれていることや子会社上場に伴う持分変動益が反映されないといったこともあり、最終損益は前年同期実績を大きく下回る見通しとなりました。

なお、通期の最終損益は当期純利益の計上を見込んでおりますので、平成20年9月期の期末配当予想（1株当たり800円）については変更ありません。

#### < ご注意 >

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上